

研修医だより

初期研修医2年目 三原 靖葉

(H30年3月島根大学医学部卒)

命を守り育む医師を目指して



落ち葉が風に舞う季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今月の「研修医だより」を担当させていただき、初期研修医2年目の三原靖葉と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

初めに自己紹介をさせていただきます。私は島根県松江市に生まれ、高校卒業まで同市で育ち、島根大学医学部に入学しました。医学部卒業後の昨年春より、浜田医療センターで初期研修医として勤務させていただいております。大学時代には病院実習などで浜田市を訪れる機会があり、海や山に恵まれた自然豊かな地域という印象を抱いていました。実際に浜田で暮らしていく中で感じたのは、美しい自然だけではなく石見神楽をはじめとした伝統文化、豊富な海の幸と魅力にあふれた地域であるということです。それまで島根県東部から出ることなく過ごし、慣れない土地での生活に不安や緊張もありましたが、今ではすっかり居心地の良さを感じ、浜田での生活を満喫しています。

浜田医療センターでの研修も、早いもので2年目の後半となりました。研修当初は右も左も分からず戸惑うことばかりでしたが、指導医の先生方や病院スタッフの方々のきめ細やかなご指導のもと、充実した研修を続けることができています。今年は浜田医療センターのみではなく、波佐診療所や浜田保健所でも研修させていただき機会に恵まれました。より地域の皆様の暮らしに寄り添った視点に立ち、医療や健康につい

て考え学ぶことができたのは、今後に生きる貴重な経験となりました。

初期研修も徐々に終わりが近づいてきています。丁寧に根気強く指導して下さる上級医の先生方、多方面で支えて下さる病院スタッフの方々、切磋琢磨しあえる同期や後輩の研修医と共に働くことで、少しずつではあるものの、医師として着実に成長できていると実感しています。また、地域の皆様や患者さんから笑顔や温かいお言葉をいただけた時には、やりがいや喜びを感じ、日々の研修の活力となっています。このような恵まれた環境で研修ができることに深く感謝し、患者さんの心に寄り添える医師になるべく、そして一人でも多くの患者さんやご家族の方のお力になれるよう、これからも研鑽を積んでまいります。地域の皆様、指導医の先生方をはじめとする病院スタッフの方々、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、拙い文章にお付き合いいただき、誠にありがとうございました。日ごとに寒さが増しますが、風邪などお召しになりませんようご自愛ください。皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りしております。



命を守り育む医師を目指して



研修医だより

初期研修医1年目 河野 謙人

(H30年3月島根大学医学部卒)



ゆく秋の寂しさ身にしみるころ、皆様いかがお過ごしでしょうか。11月の「研修医便り」を担当させていただきます研修医の河野謙人と申します。

簡単に自己紹介をさせていただきます。私は高校を卒業する18歳まで浜田市宇野町ですごしました。浜田高校を卒業してからは6年間ほど出雲市にある島根大学医学部で勉強をして、今年の春に卒業することができました。医師としての第一歩を地元で歩みだせることを大変うれしく思っています。

大学時代はソフトテニス部に所属していましたが、研修医としての生活が始まってからは、なかなか運動する時間がとれず徐々に増えていく体重と腹囲に頭を悩ませる毎日です。

この春から浜田市での生活が6年ぶりに始まりましたが、高校生のころには行ったことがなかったような場所や新しくできたお店など浜田市の魅力を再発見する日々が続いています。高校生の時に通った町並みに、当時とはまた違う魅力を感じています。

浜田医療センターでの研修についてですが今は、6人の研修医同期とともに日々の診療に励んでいます。至らぬことも多くありますが、2年目の先輩方や素晴らしい指導医の先生方など多くの方に支えられ、毎日勉強させていただいています。救急外来で患者様の診療にあたることも多くありますが皆様、さまざまな理由で苦しんでおられます。そういった患者

様一人ひとりに向き合って少しでも苦痛を和らげてあげることが目標にいつも悩み、考えながら診療にあたっています。

また病院で仕事をしていると地元に戻ってきたこともあり病院の利用者の方に暖かい声をかけていただく機会もたくさんあります。地域の皆様は、私をはじめ病院スタッフに丁寧にしてくださる方ばかりで本当によい地域だと感じます。皆様からの言葉を励みにより一層、勉強を重ねていきたいと思っています。

春から始まった初期研修も気付けば半年がたち、初期研修の4分の1が終わったことになります。2年間という初期臨床研修の短さをあらためて実感し、焦りを感じることも多くなりました。浜田医療センターでの貴重な研修期間でより多くのものを得て、地域の皆様の健康を支えることができる医師になれるよう精進していきたいと思っています。

最後になりますが、6年ぶりに地元に戻った私を暖かく迎えてくださり、医師として育ててくださっている浜田市の皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。このような恵まれた環境に慢心せず、今後もよりいっそう日々の診療に励んでまいります。まだまだ、未熟な研修医ですが、今後ともよろしくお願いたします。

ここまで拙い文章にお付き合いいただきありがとうございます。年末に向かい何かとご多忙のことと存じますが、皆様のますますのご健勝を心よりお祈り申し上げます。